

山田町

山田町長からのメッセージ

東日本大震災から8年余りの歳月が過ぎましたが、山田町においては復興計画で描いた新しい町の姿がはっきりと見え始めてまいりました。今年度は全国の自治体から27名の職員派遣をいただき、事業の推進に大きく貢献していただいているところであります。一日も早い復興完遂のため、今後も皆様方のお力をぜひお貸しくださるようよろしくお願いいたします。



山田町長
佐藤 信逸

1 山田町の概要

山田町は三陸復興国立公園のほぼ中央に位置し、人口は約1万6千人の町です。北上高地の山並みとリアス式海岸の自然美に恵まれた地で、冬の降雪は少なく、春、夏、秋と行楽には最適な気候です。天然の良港を生かした「カキ」や「ホタテ」などの養殖漁業が盛んであり、地域資源を生かした産業振興に取り組んでいます。

2 復興状況

復興を達成するまでの10年間を「復旧期」、「再生期」、「発展期」の3つの段階に分け、施策や事業を展開しております。平成30年度には災害公営住宅全戸の建設及び全ての宅地引渡しが完了し、また、中心市街地では新しい陸中山田駅が整備されるとともに三陸鉄道リアス線が開通し、より一層活気付くことが期待されております。今後は残りわずかとなる復興期間の中で、復興まちづくりの総仕上げに向けてまい進していくこととなります。

3 応援職員のメンタルヘルスケアに係る取組

家族や地元を離れての生活は心身ともに大きな負担となることから、メンタルヘルス事業には重点的に取り組んでいます。定期的に帰郷を命ずる「帰郷出張制度」は、家族のもとへ帰省することにより、心身のリフレッシュを図ってもらうのがねらいで、派遣期間に応じて年1～3回利用することが可能となっています。そのほか、心の健康状態を確認するためのメンタルヘルスチェックを年2回実施、臨床心理士による個別面談などのカウンセリング体制も整え、メンタルヘルスケアに対応しています。

4 住居、待遇等

(1) 住居

種類	一般的な間取り	勤務地からの距離	家財道具調達要否	入居費の負担
応急仮設住宅	2DK (6畳×2)	4.0km	否(家電製品等は配置済)	光熱水費

(2) 周辺環境

種類	位置	営業時間	備考
スーパーマーケット	役場庁舎から約0.3km	9:00～21:00	
ホームセンター	役場庁舎から約2.7km	9:00～19:00	
コンビニエンスストア	役場庁舎から約0.3km	24時間	
金融機関(ATM)	役場庁舎から約0.5km	9:00～19:00	役場庁舎内にも有
病院(県立山田病院)	役場庁舎から約1.0km	8:30～16:00(受付)	役場近隣に個人医院も有

(3) 待遇（手当等）

種類	受入市町村支給可否	支給額（又は支給率）
赴任旅費	否	派遣元で支給
単身赴任手当	可	派遣元の規定による
災害派遣手当	可	1日につき 3,970 円（公舎扱いの場合）
通勤手当	可	
帰省旅費	可	交通費と日当を支給（派遣期間）
寒冷地手当	否	支給対象外
帰任旅費		東京都（約 13 万円）

5 勤務地と住居等との位置関係



6 写真（復興の状況、応援職員の勤務の様子等）



役場庁舎の外観



スーパーや飲食店が立ち並ぶ商店街



カキやホタテなどの海産物が販売される「カキ祭り」



町の風物詩「山田祭り」



職場の様子



平成 31 年 3 月 23 日に開通した三陸鉄道リアス線